

# 平成25年度函館市公共下水道事業報告書

## 1 概 況

### (1) 総括事項

平成25年度の処理区域内人口は245,147人となり、前年度に比べ2,117人減少したが、下水道普及率（行政区域内人口に対する処理区域内人口の割合）は90.0%となり、前年度に比べ0.2ポイント増加した。

また、水洗化区域内戸数は135,842戸、水洗化済戸数は127,683戸となり、水洗化区域内戸数に対する水洗化済戸数の割合は94.0%となった。

事業収益については、使用水量の減少による下水道使用料の減少や他会計負担金の減少等により、前年度に比べ112,153,977円の収入減（1.9%減）となり、総額で5,670,104,690円となった。

事業費用については、職員給与費、企業債利息の減少等により、前年度に比べ121,663,766円の支出減（2.4%減）となり、総額で4,989,335,044円となった。

この結果、当年度の収支は、前年度に比べ9,509,789円増加し、680,769,646円の純利益を生じた。

建設改良事業については、合流式下水道改善事業としての金堀雨水貯留管工事で平成24年度からの継続事業が完了したほか、下水管渠工事、公共柵新設工事、高丘第1ポンプ所電気計装設備工事、南部下水終末処理場汚水処理施設汚水ポンプ設備工事等を予定どおり施行した。

なお、下水管渠事業および函館湾流域下水道事業費負担金で、合わせて245,521,000円が建設改良費の繰越額となっている。